

酒田市リレーマラソン大会 2026 実施要項

- 1.開催趣旨 長い距離を走破できるリレーマラソンを通じてチームみんなでタスキを繋ぐことで、家族や友人、地域住民がスポーツを楽しむ機会を創出するとともに、参加者同士で交流の輪を広げながら健康維持と体力増進を図る。
- 2.主 催 酒田市リレーマラソン大会実行委員会
 （酒田市スポーツ振興会、酒田市スポーツ推進委員会、酒田市教育委員会）
- 3.期 日 令和 8 年 11 月 8 日(日) 開会式 8:20
- 4.コ ー ス 別紙のとおり(DENKI TEKKO フィールド及び周辺)
- 5.受付場所 DENKI TEKKO フィールド正面入口付近
- 6.スタート 午前9:00

7.チームカテゴリと参加資格

部門	参加資格の基準
① 地域部門 ※中学生以上 (小学校区、コミセン、自治会等によるチーム)	チームメンバー全員が当該小学校区・コミュニティセンター・自治会等に所属していること(ふるさと選手を除く)。 選手(補欠含む)4 名以上 14 名以内を1チームとする。
② 一般部門 ※中学生以上 (会社、サークル、家族、友人等によるチーム)	チームメンバーの過半数が、市内在住・在勤・在学していること。 選手(補欠含む)4 名以上 14 名以内を1チームとする。
③ 小学生・中学生部門 (同じクラスやスポーツ少年団、部活動、クラブチームなど、小学生・中学生のみで構成されたチーム)	1.4 km以上走ることのできる心身ともに健康な小学生または中学生。 選手(補欠含む)4 名以上 7 名以内を1チームとすること。小学生のみ、中学生のみでのチーム編成も可とする。

- 8.内 容 ①地域部門、②一般部門
 1 周 1.4km(第 1 走者のみ 1.8km)のコースで、タスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 20kmの完走を目指す。1 チーム 4～14 人で構成。
- ③小学生・中学生部門
 1 周 1.4km(第 1 走者のみ 1.6km)のコースで、タスキの受け渡しによるリレーを行い、チームで 10kmの完走を目指す。1 チーム 4～7 人で構成。

9.表 彰

- ・各部門 1 位～3 位まで表彰する。
- ・ベストチーム賞…チームの団結力、お揃いのユニフォーム、ユニークな仮装、あるいは大会を盛り上げたチームを表彰する。

10.参 加 料

- ①地域部門・②一般部門 (1チーム 3,000円)
- ③小学生・中学生部門 (1チーム 1,000円)

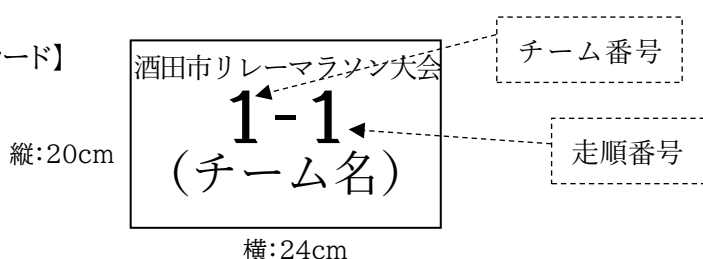
11.参加申込

- 1)参加申込書を 10 月16日(金)までに大会事務局へ提出すること。
- 2)参加チームの代表者は代表者会議に出席すること。
日時:令和8年10月27 日(火)19:30～
場所:電機鉄工武道館 会議室
※小学生・中学生のみで構成されたチームの代表者は、保護者または顧問、指導者が担うものとする。
- 3)高校生以下の選手については、保護者の承諾を得てから申し込みをすること。
- 4)申込者以外の出走(不正出走)は認めない。
- 5)参加申込後の参加料の返金を行わない。

12.審判規定

- 1)選手は、中継所役員の指示によりチームの責任において出発できるように準備すること。
- 2)競技者は、大会事務局で作成したナンバーカード(下図)を、必ず胸と背に付けること。

【ナンバーカード】



- 3)競技中に審判長、審判員、または医務員から競技中止を命ぜられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。
- 4)競技者が途中で競技を続行できなくなったとき、または、競技を中止させられた場合は、原則として当該チームをオープン参加とする。
- 5)競技者は、DENKITEKKO フィールド(陸上競技場)およびその外周コースを周回する特設コースを走るものとする。なお、コース上には誘導員やカラーコーン等を配置し、走行ルートを明示する。
- 6)万一、コースを逸脱した場合は、必ず逸脱した地点まで引き返し、正しいコースに復帰して競技を継続しなければならない。
- 7)競技者の中継は本部で用意したタスキの受け渡しによる。
①タスキの受け渡しは、中継線から進行方向 20mの間で行う。

②タスキを受け取る走者は、前走者の区間(中継線の手前)に入ってはならない。

また、タスキを渡した走者は、直ちにコース外に出なければならない。

③タスキは必ず前走者と次走者の間で手渡しをする。これを投げ渡してはならない。

ただし、落としたタスキは落とした走者が拾う。

④タスキは必ず肩から脇の下に掛けなければならない。

8)競技者は競技中、いかなる助力も受けてはならない。

9)正常に走ることができなくなった競技者を一時的に介護するために、大会役員が競技者の体に触れるのは助力とみなさない。

10)車道及び中継所の付近は、安全確保に十分に注意すること。

11)再スタートについては次のとおりとする。

①競技者が負傷・体調不良等により走行不能となった場合は、速やかに審判員または中継所スタッフに申し出てください。

②当該チームの他のメンバーへの交代(代理出走)によるレースの再開は、中継所スタッフ(または審判長)の指示に従って行ってください。

③負傷や体調不良により一時中断し、スタッフの許可を得て再スタート(メンバー交代)した場合でもチームの記録及び周回数はそのまま計測・認定されます。

12)競技者は1人につき最低1周(1.4km)以上を走行するものとする。ただし、1人あたりの上限周回数および各年代別の走行制限は以下の通りとする。

・高校生以上:上限周回数に制限は設けない。

・中学生 :走行距離は3km以内とする(3kmを超えて走行してはならない)。

・小学生 :走行は1周(1.6kmまたは1.4km)のみとし、2周以上走行してはならない。

13.開会式・閉会式

1)開会式は、8:20より行う。場所は当日受付の際に案内する。

(晴天時はトラック内側のフィールド内、雨天時は屋内走路)

2)オープニングイベントとして、8:40よりホームストレートにて、未就学児による「キッズラン(50m)」を行う(無料)。※保護者の並走も可。

3)閉会式は、11:30より屋内走路で行う。

14.そ の 他

・参加選手の配置は各チームで行う。選手手荷物等も各チームで管理すること。

・大会参加に要する経費は参加チームで負担する。

・大会は雨天決行とする。

・主催者側では特に健康診断は行わない。各チームの責任下で出場すること。

・1日レクリエーション保険には加入するが、競技中の事故については応急処置のみとし、その他の責任は負わないこととする。各自の責任で健康管理し、事故のないように走ること。

・上記以外は各チームの責任で出場すること。